

## 特別支援学級 国語科学習指導案

児童 男子9名 女子5名 計14名

- 1 単元名 学校生活を伝えよう  
「いいね!」を見つけよう

## 2 単元について

## (1) 児童について

特別支援学級は、「自閉・情緒障がい学級」に3名(1, 3, 5年)、「知的障がい学級」に11名(2~6年)が在籍している。児童は、他者と関わることが好きで一緒に遊ぶ児童もいれば、一人の世界を好む児童もいる。

学習面においては、国語・算数を支援学級で学習し、その他の教科を交流学級で学習している児童がほとんどである。支援学級では、個々の課題に合わせて個別指導を行っている。

生活・学習において全体的な課題として、以下のような実態が見られる。

- ① 困っていることを言葉に表すことが苦手である。
- ② お互いの話し方や言葉不足によるトラブルがおこる。
- ③ 交流学級で、自分の考えを伝えたり、一緒に考えたりすることが難しい。

これらの実態から、児童につけたい力として、コミュニケーション能力の育成、言語能力の育成、お互いを意識し認め合う場の設定が必要であると考え、意図的に3学級合同で学習する時間を設けてきた。

その結果、年上の児童が年下の児童をお世話したり、お互いに話し合ったりしたりするなど、相手を意識したり、困ったことを教師に聞いたりする姿が見られてきた。また、休み時間に一緒に遊ぶ姿も見られるようになった。さらに、学校の先生や保護者の方にも認められる場面も多くあり、交流学級で発言する児童も見られるようになった。

このことから、学年が異なっても、小集団で一つの目標に向かって学習することで、上記に示した課題を克服していくことができると考えている。

## (2) 学習材について

新学習指導要領の国語科の目標の一つに「日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。」ことが掲げられている。国語科で身につける言語能力は、すべての学習の基盤となり、生活においても必要不可欠な力である。

児童は、昨年度から新聞に親しむ活動に取り組んでおり、子供新聞が来るのを楽しみにしている。そこで、新聞を通して、自分たちの活動の様子を伝えることを共通の学習材として設定した。

本単元は、学校行事や自立活動の様子、学校生活の一場面などを保護者や他の学校、地域の方々に伝えることをゴールとしている。伝える機会として、参観日とふれあい文化祭の2つを設定した。参観日やふれあい文化祭では、壁新聞を作って伝える予定である。

この活動を通して、伝えることの楽しさを実感するとともに、お互いの良さを認めることや、自分の考えや思いを発表する力をつけていきたい。

### (3) 指導について

指導にあたっては、以下の3つのことを意識して行っている。

① 実際的な体験・経験を積み、その活動を振り返る場面の設定

「振り返る」手段として、活動後に感想を話したり新聞に表したりする。

② ペアやグループでの学習形態を通し、友だちや大人と対話する機会の設定

完成した新聞をグループで見合い、「いいねシール」を貼り、貼ったわけを発表する活動を繰り返す。伝える場面では、話形を使用し、発表しやすくする。

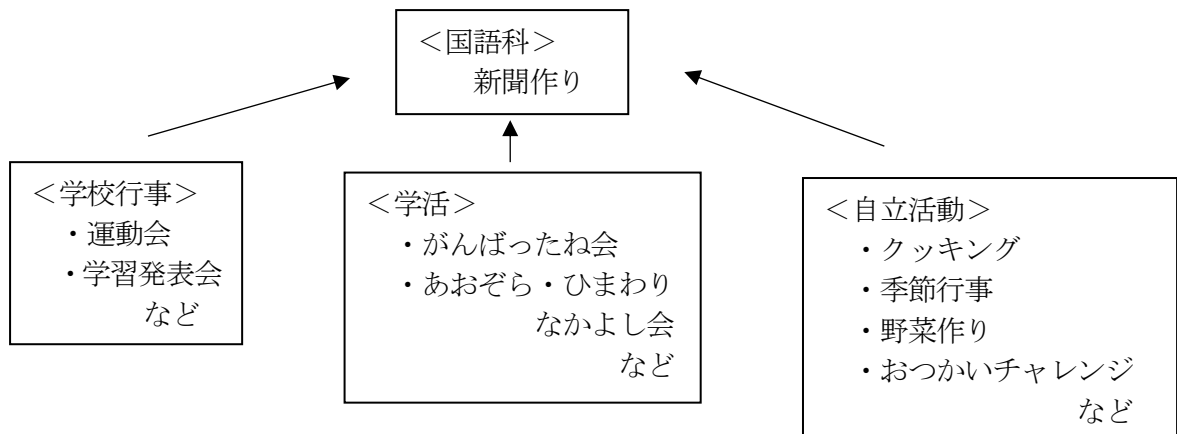
③ 自分で考える場面や教師が教える場面の設定

見出しの付け方や「いいね」を見つけるポイントなどを、教師が手本を見せたり、グループごとに考えたりする活動も取り入れる。

### 3 単元の指導目標

- 友だちの新聞を読んで「いいね」を見つけようとしたり、振り返りで進んで発表したりしようとする。 【関心・意欲・態度】
- 新聞の特徴と作り方を知り、出来事の様子や自分の気持ちなどを書くことができる。(低学年)
- 句読点を正しく使って文章を書くことができる。 (低学年)
  
- 新聞の特徴と作り方を知り、記事にすることを決め、伝えたいことが明らかになるように工夫して新聞を書くことができる。 (高学年)
- 【書くこと】
- 友だちの新聞を読んで、「いいね！」を見つけて発表したり、感想を伝え合ったりすることができる。 (低学年)
- 根拠を明らかにして自分の考えを話したり、分かったことを発表したりすることができる。 (高学年)
- 【話すこと・聞くこと】

### 4 本単元と他領域との関連



5 単元の指導計画・評価規準 (全26時間)

次	学 習 活 動	○主な指導上の留意点 ◆評価規準 <評価方法>
一	① 「新聞」を知る。(5/7) ・ 一般紙, スポーツ紙, 子ども紙を紹介しながら新聞の存在・役割・種類・形式…を知る。	○ いろいろな新聞を手にとって, 新聞に興味をもたせるようにする。 ◆ 様々な新聞を, 興味をもって見比べている。 <行動観察>
二	② お花見に行ったことを新聞に表す。(5/8) ③ 「お花見新聞」を見合い, 良さをみつける。(5/17) ・ 友だちの新聞を自由に見合う。 ・ 対話しながら見ることをすすめる。 ・ 感想を発表する。	○ 写真を選び, その写真にあった見出しや記事を考えさせる。 ◆ 体験したことを思い出しながら楽しく新聞作りをしている。 <行動観察> ○ 見方を教師による寸劇で説明する。 ◆ お友だちの新聞に興味関心を示している。 <行動観察・発言>
三	④ 「運動会新聞」を作成する。(5/24) ⑤ 「運動会新聞」を見合い, 良さを見つける。(5/29) ・ 3人グループで対話しながら見合い, 「いいね!」を見つける。	○ お花見新聞作りで学んだことを生かし, 自分で書く内容を決めて作成させる。 ○ 3人グループを意図的に作り, 見合う中での対話を促す。 ◆ 「いいね!」を見つけ発表できる。 <行動観察・発言>
四	⑥ 「おつかい新聞」を作成する。(6/19) ⑦ 「おつかい新聞」を見合い, 良さを見つける。(6/26) ・ 「いいね!」シールをはり, わけを発表する。	○ お花見新聞, 運動会新聞で学んだことを生かして, 「ひとことコーナー」の内容も考えて作成させる。 ○ わけをつけた話し方, 振り返りの観点を示す。 ○ 保護者の感想も紹介し, 意欲を喚起させる。 ◆ 「いいね!」シールをはり, そのわけを発表できる。 <行動観察・発言>
五	⑧ 見出しのつけ方を学習する。(7/3) ・ 見出しの特徴を例示し「岩手日報こども新聞」の写真にグループごとに見出しをつける。	○ 見出しは, 「短く」「五感を働かせて」がポイントになることを示す。 ◆ 見出しの付け方のポイントをとらえ見出しをつけることができる。 <学習シート>
六	⑨ 「クッキング新聞」を作成する。(7/8) ⑩ 「クッキング新聞」を見合い, 良さを見つける。(7/10) ・ 3グループに分かれ5人分の新聞から, 対話しながら「いいね!」を見つける。 ・ 「いいね!」シールをはり, わけを発表する。	○ 見出しを工夫して「クッキング新聞」を作成させる。 ○ 3グループに分かれ5人分の新聞から, 対話しながら「いいね!」を見つけさせる。 ◆ 「いいね!」シールをはり, そのわけを発表できる。 <行動観察・発言>
七	⑪ 「1学期みんながんばったね会新聞」を作成する。(7/22)	○ 出来事の様子や自分の気持ちの表現を重点に「がんばったね会新聞」を作成させる。 ◆ 学習の成果を生かして新聞を作成できる。 <新聞>

八	<p>⑫ 「学校生活新聞」を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な場面で活動する写真の中から、伝えたいことを選び新聞に表す。</li> </ul> <p>⑬ 「学校生活新聞」を見合い、良さを見つける。(9/3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3グループに分かれ5人分の新聞から、対話しながら「いいね！」を見つける。</li> <li>・ 「いいね！」シールをはり、わけを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 簡単な構成を考えて「学校生活新聞」を作成させる。</li> <li>○ 3グループに分かれ5人分の新聞から、対話しながら「いいね！」を見つけさせる。</li> <li>◆ 「いいね！」シールをはり、そのわけを発表できる。 &lt;行動観察・発言&gt;</li> </ul>
九	<p>⑭ グループ新聞を作り、参観日にお家の人に紹介する方法を知らせる。</p> <p>⑮ グループごとに記事の内容や役割分担を話し合う。</p> <p>⑯ 分担に従い、グループ新聞を作る。</p> <p>⑰ グループ新聞の仕上げをし、発表をする。(9/12 参観日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相手(家族)意識を明確にして、意欲をもたせる。</li> <li>○ 割り付けはあらかじめ指定しておく。</li> <li>○ お家の人に「いいね!シール」をはってもらう。</li> <li>◆ グループで協力して取り組むことができる。 &lt;行動観察・発言・学習シート&gt;</li> </ul>
十	<p>⑱ 「収穫新聞(仮称)」を作成する。</p> <p>⑲ 「<b>収穫新聞</b>」を見合い、<b>良さを見つける。</b> <b>&lt;本時&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3グループに分かれ5人分の新聞から、対話しながら「いいね！」を見つけさせる。</li> <li>・ 「いいね！」シールをはり、わけを発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伝えたいことが明確になるように「収穫新聞」を作成させる。</li> <li>○ 3グループに分かれ5人分の新聞から、対話しながら「いいね！」を見つけさせる。</li> <li>◆ 「いいね！」シールをはり、そのわけを発表できる。 &lt;行動観察・発言&gt;</li> </ul>
十一	<p>⑳～㉑</p> <p>ふれあい文化祭に向けて壁新聞を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞の内容を決める。</li> <li>・ 役割分担をする。</li> <li>・ 制作する。</li> <li>・ 完成した新聞を見合い、「いいね！」を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相手(ふれあい文化祭の場)意識を明確にして、意欲をもたせる。</li> <li>○ 写真の選び方、見出しの付け方などをグループでしっかり話し合わせる。</li> <li>◆ グループで協力して活動している。 &lt;観察&gt;</li> <li>◆ 伝えたいことが明確になるように工夫して新聞を作る。 &lt;新聞&gt;</li> </ul>
十二	<p>㉒ 活動の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元全体の活動をビデオで振り返ったり、保護者の感想を紹介したりして、成就感を味わわせる。</li> <li>◆ 活動の振り返りをまとめることができる。 &lt;学習シート&gt;</li> </ul>

## 6 本時の指導

### (1) 目標

- ・ 友だちの新聞を読んで、「いいね！」を見つけて発表したり、感想を伝え合ったりすることができる。  
(低学年)
- ・ 根拠を明らかにして自分の考えを話したり、分かったことを発表したりすることができる。  
(高学年)【話すこと・聞くこと】

### (2) 展開

学 習 活 動	・指導上の留意点 ◆評価 <評価方法>
1 学習の内容を確認する。 2 学習課題をつかむ。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     友だちの「〇〇新聞」を見て、「いいね！」を見つけよう。                 </div>	
3 学習の見通しを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちのグループがどの場所で新聞を読むか確かめる。</li> <li>・ 「いいね！」を貼ったわけが言えるように見ることを確認する。</li> </ul>
4 学習課題を解決する。 (1) グループごとに交流する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「いいね！」を見つけシールをはる。</li> <li>・ 「いいね！」を発表し合う。</li> </ul> (2) 全体で交流する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各グループから、教師が抽出した新聞について、「いいね！」を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3つのグループに分け、お互いに話し合いながら新聞を見るようにうながす。</li> <li>・ 自分の新聞のアピールポイントを発表させる。</li> <li>・ 担当グループにつき、児童のつぶやきを拾う。</li> <li>・ 話形を示し、発表しやすくする。</li> </ul> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「いいね！」を発表することができる。(低)</li> <li>◆ 根拠を明らかにして自分の考えを話したり、分かったことを発表したりすることができる。(高)</li> </ul> <p style="text-align: center;">【話・聞】&lt;発言・いいね！シール&gt;</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師が選んだ新聞をテレビ画面で拡大し、「いいね！」の観点を示す。</li> </ul>
5 本時の学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感想を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふりかえりの視点を提示し、発表させる。</li> </ul>
6 次時の学習を確認する。	

### (3) 評価

評価規準 <評価方法>	◆ 「いいね！」を見つけて発表することができる。(低)【話・聞】 <発言・いいね！シール>	◆ 根拠を明らかにして自分の考えを話したり、分かったことを発表したりすることができる。(高) 【話・聞】 <発言・いいね！シール>
発表例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ わたしは、〇〇さんの見出しに「いいね！」をつけました。わけは、色がきれいだからです。(新たな表現のよさに気付く。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 〇〇さんの新聞の見出しがいいと思います。わけは、「ドキドキ」みたいな言葉が使われていて、目立つように色をつけていたからです。ぼくも、次はこんな見出しをつけたいです。(新たな表現のよさに気付く。)</li> </ul>